

中田久恵 選 投稿数14首

空腹と寒さ恐怖を耐えしのぐ心労癒し安堵早かれ  
 (評)三月十一日午後二時四十六分、M9.0の未曾有の東日本大震災に見舞われた。作者も被災者の心情を思い胸をえぐられる様な歌を詠まれた。今の日本では長らく空腹等の言葉は忘れかけていた。ここにこの歌の心がある。「心労癒し安堵早かれ」と結句で被災者への祈りを詠まれ秀歌となった。瓦礫と海水の混じり合った津波が濁流のように家を道を呑みこんでいく正に阿鼻叫喚の埒場と化し又かけがえのない命までが呑まれていった。天変地異の脅威をあらためて思う火山列島の日本に住む人間として被災した人達との絆を失わない様につなぐための手が私達の心にあると信じる。  
 皆野 新井 愛子  
 東日本大震災被災地の人達おもうと心が痛む  
 皆野 豊田喜美恵  
 被災地の悲惨状況堪え難しテレビ映像涙に曇る  
 下日野沢 浅見 豊子  
 泣く子置き職場に急ぎし遠き日を思い出しおり孫と遊びて  
 皆野 野口 貞子  
 弱音など吐けぬ現役主婦なれば八十路なれども家事に勤しむ  
 三沢 新井 叶子  
 風雪に倒れし去年の糸ざくら起し根付きて万葉飾りぬ  
 三沢 新井 民子  
 甲州へ続く秩父路行く人の仰ぐ武甲嶺肌あらはなり  
 皆野 笠原三江子  
 万感の涙さそわれ聞き入りぬ被災者励ます歌番組に  
 三沢 眞下 杏子  
 何となく土の香りに動かされプリンター等買いこんでみる  
 三沢 鈴木 貞恵  
 世界中日本頑張れ応援に被災者ならずも心熱くなる  
 上日野沢 四方田利男  
 容赦なき自然の脅威に日々涙ウグイス唄い桜が咲くも  
 下田野 竹内 寛  
 花たむけ被災者を悼む人々は強き意志もて瓦礫をかたす  
 三沢 新井 弘延  
 ヒビババや遊んでくれてありがとうとピーちゃんだいて頭を下げて  
 三沢 鈴木 キク

引間豊作 選 投稿数18句

山葵田や天城を走る水の音  
 (評)山葵は日本特産で自生もあるようだが、清冽な流水を好む植物なので、山間の谷川を利用して栽培されている。アブラナ科の十字花植物で葉は蔭に似ている。太い地下茎はつんとした辛みと香があり、おろして刺身の薬味・香辛料とされる。葉・茎・根を刻んで粕漬にしたものが山葵漬であり、天城山の山葵漬は有名である。山葵田は晩春から初夏にかけて白い花を咲かせ、この時季独特の美しさがある。作者は天城越えをしたのかこの山葵の流れに沿って、水音と可憐な花の清らかさを楽しんだことと思う。  
 皆野 関根 助市  
 ラモナてふ唄想い出す沈丁花  
 下日野沢 高山 ユウ  
 同志あり桜ほころぶ退職日  
 皆野 桜井 早苗  
 春泥や歩幅に置きし煉瓦屑  
 三沢 新井 弘延  
 産声が被災の希望陸奥の春  
 三沢 新井 弘延  
 口笛で囀り真似る昼下り  
 皆野 豊田喜美恵  
 春の日に踊る瀬音や瀬も奥  
 皆野 根岸 詩子  
 グランドゴルフ若い気持に山笑ふ  
 三沢 澤野 恒平  
 梅の雨滯の流れの細濁る  
 金沢 飯嶋満寿子  
 花びらは川の流れに吞まれけり  
 下日野沢 引間富美子  
 なの花のごまみそあえや飯美味し  
 三沢 鈴木 キク  
 停電や深閑として星籠  
 羽運ぶ蟻の牙光る五月朝  
 皆野 佐藤 敏子

俳句・短歌を募集  
 作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して  
 総務課へお寄せください。  
 8日必着 1人1句、1首に限ります。

1歳のお誕生日おめでとう

1歳になる  
 赤ちゃんを  
 募集しています  
 ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生月の前月10日までに総務課窓口(写真をご持参ください)または、町ホームページからお申し込みください。  
 問合せ 総務課企画政策防災担当 ☎62-1231



いちる  
 一溜ちゃん

下大浜区  
 黒澤 雅人さん  
 奈美さん  
 お誕生おめでとう！  
 いっぱい食べて遊んで元気に育ってね！



りお  
 理桜ちゃん

駒形区  
 新井 寿英さん  
 佐知子さん  
 毎日にここ元気いっぱいな  
 理桜ちゃんが、みんな大好きだよ♡